

社会資本総合整備計画 中間評価書

計画の名称	北部九州におけるストック効果を高めるアクセス道路整備												
計画の期間	令和03年度 ~ 令和07年度 (5年間)								重点配分対象の該当	○			
交付対象	福岡県												
計画の目標	空港・港湾・IC・工業団地等の整備と連携して、主要な幹線道路までの道路を整備することで、道路ネットワークを強化し、物流の速達性の向上などストック効果を高め、更なる地域経済の活性化を図る。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	16,331	A	16,331	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 R3年度末	中間目標値 R5年度末	最終目標値 R7年度末
1	空港・港湾・IC・工業団地等から主要幹線道路等までの所要時間短縮 空港・港湾・IC・工業団地等から主要幹線道路等までの所要時間短縮 (整備前の空港・港湾・IC・工業団地等から主要幹線道路等までの所要時間) - (整備後の空港・港湾・IC・工業団地等から主要幹線道路等までの所要時間)	0分	4分	23分

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R03	R04	R05	R06	R07			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-001	道路	一般	福岡県	直接	福岡県	都道府 県道	改築	(主)筑紫野古賀線・古賀3工区	現道拡幅 L=0.84km	古賀市						240	-	
	A01-002	道路	一般	福岡県	直接	福岡県	都道府 県道	改築	(主)久留米筑紫野線・北野大刀洗工区	バイパス L=4.75km	久留米市、大刀洗町						4,768	-	
	A01-003	道路	一般	福岡県	直接	福岡県	都道府 県道	改築	(主)久留米筑紫野線・小郡市2期工区	現道拡幅 L=1.96km	小郡市						1,430	-	
	A01-004	道路	一般	福岡県	直接	福岡県	都道府 県道	改築	(主)中間宮田線・直方市工区	バイパス L=0.70km	直方市						195	-	
	A01-005	道路	一般	福岡県	直接	福岡県	都道府 県道	改築	(主)久留米筑紫野線・筑前町工区	現道拡幅 L=2.96km	筑前町、筑紫野市						925	2.90	-
	A01-006	道路	一般	福岡県	直接	福岡県	国道	改築	(国)322号・甘木バイパス	バイパス・現道拡幅 L=1.63km	朝倉市						1,087	1.04	-

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R03	R04	R05	R06	R07			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-007	道路	一般	福岡県	直接	福岡県	国道	改築	(国)322号・嘉麻バイパス	バイパス・現道拡幅 L=2.65km	嘉麻市						6,248	1.09	-
	A01-008	道路	一般	福岡県	直接	福岡県	都道府県道	改築	(主)筑紫野古賀線・筑紫野市1工区	現道拡幅 L=1.92km	筑紫野市						470		-
	A01-009	道路	一般	福岡県	直接	福岡県	都道府県道	改築	(一)山口原田線・筑紫野市工区	バイパス・現道拡幅 L=2.30km	筑紫野市						856		-
	A01-010	道路	一般	福岡県	直接	福岡県	都道府県道	改築	(主)直方芦屋線・天神橋工区	バイパス L=0.8km	直方市						112		-
											小計						16,331		
										合計						16,331			

中間評価

中間評価の実施体制、実施時期

中間評価の実施体制

計画策定主体である福岡県道路建設課において評価を実施した。

中間評価の実施時期

令和8年3月

公表の方法

福岡県ホームページ

事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

バイパス事業や現道拡幅を行った結果、交通の円滑化が図られ、ICや工業団地等から主要な幹線道路までのアクセス性が向上した。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

特記事項（今後の方針等）

整備計画期間内に完了しなかった事業については、引き続き事業を推進し効果発言を目指す。

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	中間 目標値	4分	空港・港湾・IC・工業団地等から主要幹線道路等までの所要時間短縮 用地取得の困難等による整備が遅れた事業があった一方、整備完了事業において目標を上回る時間短縮の実績が得られ、全体としては目標値と実績値が近似する結果となった。
	中間 実績値	4分	